

| 方剂名 | 効能 | 生薬組成 |
|--------------------|--|---|
| 書籍 | 主治および証 | 病機 方意 |
| 固澁剂 斂肺止咳剂 3 | | |
| ほはいとう 補肺湯 | 益気補腎・斂肺止咳 | 人参 6g・黄耆 24g・熟地黄 24g・五味子 9g・紫苑 9g・桑白皮 12g 水煎し服用する。 |
| 永類鈴方 | <p>主治は肺虚久咳で、久咳のために肺の気陰が耗散し体力が衰えて呼吸機能も低下し、これによって咳嗽が更に止まりにくくなり、甚だしいと呼吸困難に陥る。肺は皮毛を主るので肺気が不足すると皮毛が疏松になって自汗がみられる。肺陰が不足して虚熱が内生するために身体の熱感、脈が数、舌苔が少、舌質が紅などを呈する。気陰不足であるから脈は細で無力である。</p> <p>本方（補肺湯）は肺気虚の久咳に腎不納気が加わっている状態に用いる。</p> <p>斂肺止咳の五味子と、補肺の人参・黄耆、補腎納気の熟地黄・五味子、更に止咳平喘の紫苑・桑白皮を配合している。黄耆・人参・五味子は固表止汗の目的でもある。</p> | |